

使用した調査票

男女間における暴力に関する調査

平成26年10月

調査委託者 富山県生活環境文化部
男女参画・県民協働課
調査受託者 株式会社ラックス

調査へのご協力をお願い

県民の皆様には、日頃より、県政の推進にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

富山県では、男女が性別に関わりなく一人ひとりが能力を発揮し活躍できる男女共同参画社会の実現を目指して、「男女がともにつくる未来とやま」を目標に掲げ、各種施策を展開しております。

特に、男女間の暴力については、男女共同参画社会を実現する上で克服すべきものであり、早急に根絶すべき課題として取組みを進めているところです。

この調査は、その取組みをよりよく進めるための基礎資料とするため、県内にお住まいの20歳以上の方々の中から、クジ引き方式による統計的な方法で選ばせていただいた男女1,200名の方をお願いするものです。この調査でお聞きしたことを、他の目的に使ったり、個人の名前を出したりすることは、絶対にありませんので、よろしくご協力をお願いいたします。

ご記入に際してのお願い

- (1) 回答は、封筒のあて名のご本人がお答えください。ご家族の方などが、代わりにご記入なされないようにお願いします。
- (2) ご記入は黒の鉛筆またはボールペンでお願いします。
- (3) 回答は、あてはまる回答の□の枠内にレを記入し、の形になる方法でお願いします。回答数は、各設問に(は1つ)、(はいくつでも)などと指定してありますので、それらに従って回答してください。
- (4) ご記入いただきました調査票は、

10月29日(水)～11月17日(月)までの期間内に

富山県が調査を委託した株式会社ラックスの調査員が受け取りにまいります。

必ず、同封の回収用封筒に入れて密封して、調査員にお渡しくださるようお願い申し上げます。

なお、ご不明な点などがございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

問合せ先：株式会社ラックス（担当 亀谷）

☎ 076-422-7478

※調査全般については、富山県生活環境文化部男女参画・県民協働課まで

☎ 076-444-3137

はじめに、あなたご自身のことについてお聞きします。それぞれの項目ごとに、該当する番号に☑をつけてください。

性別	<input type="checkbox"/> 1. 男性 <input type="checkbox"/> 2. 女性
年齢(満年齢)	<input type="checkbox"/> 1. 20代 <input type="checkbox"/> 2. 30代 <input type="checkbox"/> 3. 40代 <input type="checkbox"/> 4. 50代 <input type="checkbox"/> 5. 60代 <input type="checkbox"/> 6. 70歳以上
職業 ①から⑬のあてはまる番号1つに☑ ①から⑥に☑をつけた方は、a、bのいずれか1つにも☑	1. 勤め人 (どちらですか。 <input type="checkbox"/> a.常勤 <input type="checkbox"/> b.非常勤・パート・アルバイトなど <input type="checkbox"/> ①経営・管理職 <input type="checkbox"/> ②専門・技術職 <input type="checkbox"/> ③事務職 <input type="checkbox"/> ④労務・技能職 <input type="checkbox"/> ⑤販売・サービス業 <input type="checkbox"/> ⑥その他(具体的に) 2. 自営業・家族従業者 <input type="checkbox"/> ⑦農林漁業 <input type="checkbox"/> ⑧商工サービス業 <input type="checkbox"/> ⑨自由業 3. その他 <input type="checkbox"/> ⑩専業主婦 <input type="checkbox"/> ⑪学生 <input type="checkbox"/> ⑫無職 <input type="checkbox"/> ⑬その他(具体的に)
最終学歴 中退の場合は最後に卒業した学校 在学中の場合は現在在学している学校	<input type="checkbox"/> 1. 小学校 <input type="checkbox"/> 2. 中学校(旧高小) <input type="checkbox"/> 3. 高等学校(旧高女) <input type="checkbox"/> 4. 専門学校、各種学校 <input type="checkbox"/> 5. 短大(旧高専) <input type="checkbox"/> 6. 大学・大学院
年収 平成25年中の年間収入(税込み) 年金や資産収入などすべての収入	<input type="checkbox"/> 1. 収入なし <input type="checkbox"/> 2. 100万円未満 <input type="checkbox"/> 3. 100~200万円未満 <input type="checkbox"/> 4. 200~400万円未満 <input type="checkbox"/> 5. 400~700万円未満 <input type="checkbox"/> 6. 700~1,000万円未満 <input type="checkbox"/> 7. 1,000~1,500万円未満 <input type="checkbox"/> 8. 1,500万円以上
世帯構成 同居している方すべてに☑	<input type="checkbox"/> 1. 一人暮らし <input type="checkbox"/> 2. 夫や妻(事実婚を含む) <input type="checkbox"/> 3. パートナー【恋人など親密な関係にある者】 <input type="checkbox"/> 4. 子ども <input type="checkbox"/> 5. 孫 <input type="checkbox"/> 6. 実父 <input type="checkbox"/> 7. 実母 <input type="checkbox"/> 8. 夫や妻(事実婚を含む)の父 <input type="checkbox"/> 9. 夫や妻(事実婚を含む)の母 <input type="checkbox"/> 10. 祖父母 <input type="checkbox"/> 11. 兄弟・姉妹 <input type="checkbox"/> 12. その他(具体的に)
婚姻歴等	<input type="checkbox"/> 1. 現在、夫や妻(事実婚や別居中を含む)、同居のパートナーがいる。 <input type="checkbox"/> 2. 過去に、夫や妻(事実婚や別居中を含む)、同居のパートナーがいたが、離別または死別したため、現在はいない。 <input type="checkbox"/> 3. 現在も過去も夫や妻(事実婚や別居中を含む)、同居のパートナーはいない。
住居状況	<input type="checkbox"/> 1. 自分名義の持ち家(区分所有住宅(いわゆるマンション等)を含む。) <input type="checkbox"/> 2. 実父母・実祖父母名義の持ち家 <input type="checkbox"/> 3. 夫や妻(事実婚や別居中を含む)、パートナー名義の持ち家 <input type="checkbox"/> 4. 夫や妻(事実婚や別居中を含む)、パートナーの父母・祖父母名義の持ち家 <input type="checkbox"/> 5. 公営住宅 <input type="checkbox"/> 6. 民間の借家・アパート等 <input type="checkbox"/> 7. 社宅 <input type="checkbox"/> 8. その他(具体的に)

問1 あなたは、次のような考え方について、どう思いますか。AからEのそれぞれについて、1から4のうち、あなたの考えに近い番号に☑をつけてください。(☑はそれぞれ1つずつ)

		1	2	3	4
		そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
(記入例)		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
A	男性は外で働き、女性は家で家事・子育てをするものである	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
B	女性は子どもが小さいうちは仕事をやめ、家事・育児に専念すべきである	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
C	家庭での重要なことは夫が決め、妻はそれに従うのが望ましい	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
D	夫婦間や家庭内のトラブルを家族以外の人に知られるのは世間体が悪い	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
E	男性が仕事のために家庭を顧みないことがあるのは、ある程度仕方がない	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

問2 最近、夫婦やパートナーの間での身体的・精神的暴力による被害が問題視されていますが、あなたは、次のようなことが夫婦（婚姻届を出していない事実婚や別居中を含む）やパートナー（同居していない場合も含む）の間で行われた場合、それを暴力だと思いませんか。AからKのそれぞれについて、1から3のうちあなたの考えに近い番号に☑をつけてください。(☑はそれぞれ1つずつ)

		1	2	3
		ど ん な 場 合 で も 暴 力 に あ た る と 思 う	暴 合 合 と と そ う で な い 場 場 暴 力 に あ た る と 思 わ な い	暴 力 に あ た る と 思 わ な い
(記入例)		<input type="checkbox"/> 1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
A	何を言っても長期間無視し続ける	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
B	交友関係や電話、電子メールなどを細かく監視するなど、行動を制限する	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
C	「だれのおかげで生活できるんだ」とか、「かいしようなし」とか言う	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
D	大切にしているものを、わざと壊したり捨てたりする	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
E	家に生活費を入れない	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
F	大声でどなる	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3

G	刃物をつきつける、なぐるふりをするなどして、おどす	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
H	手でぶつ、足でけるなど、身体的な暴力を加える	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
I	物でなぐったり、投げつけたりする	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
J	見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せる	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
K	相手がいやがっているのに性的な行為を強要する	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3

問3 あなたはこれまでに問2であげたAからKのような行為が夫婦（事実婚や別居中を含む）やパートナー（同居していない場合も含む）の間で行われたことを身近で見聞きしたことがありますか。あてはまる番号1つに☑をつけてください。（☑は1つ）

<input type="checkbox"/> 1. 家族、親戚、友人、知人など身近な人から相談を受けたことがある	<input type="checkbox"/> 2. 身近に当事者がいる <input type="checkbox"/> 3. 身近に当事者はいないが、うわさを耳にしたことがある <input type="checkbox"/> 4. テレビや新聞などで問題になっていることは知っている <input type="checkbox"/> 5. 見聞きしたことはない <input type="checkbox"/> 6. その他（具体的に <input type="checkbox"/> 7. わからない	問5へ
--	--	------------

【問3で「1. 家族、親戚、友人、知人など身近な人から相談を受けたことがある」「2. 身近に当事者がいる」と答えた方にお聞きします。】

問4 あなたは、身近な人が配偶者やパートナーから暴力行為を受けていることを知って、どのような行動をとりましたか。あてはまる番号すべてに☑をつけてください。（☑はいくつでも）

<input type="checkbox"/> 1. 加害者に暴力をやめるように話した
<input type="checkbox"/> 2. 被害者ががまんするように話した
<input type="checkbox"/> 3. 被害者をかくまったり、家を出ることに援助をした
<input type="checkbox"/> 4. 被害者と一緒に病院や相談機関に行った
<input type="checkbox"/> 5. 被害者に相談機関などを紹介した
<input type="checkbox"/> 6. 何もできなかった
<input type="checkbox"/> 7. 何もする必要がないと思った
<input type="checkbox"/> 8. その他（具体的に

問5へ

問5 あなたは、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（DV防止法）」を知っていますか。あてはまる番号1つに☑をつけてください。（☑は1つ）

（この法律は、配偶者（夫や妻、事実婚や別居中を含む。）や生活の本拠を共にする交際相手※からの暴力に関する相談などの体制を整備することにより、配偶者等からの暴力を防止し、被害者の保護を図るものです。） ※同居している（していた）交際相手等

<input type="checkbox"/> 1. 法律があることも、その内容も知っている
<input type="checkbox"/> 2. 法律があることは知っているが、内容はよく知らない
<input type="checkbox"/> 3. 法律があることもその内容も知らなかった

問6 あなたは、配偶者等からの暴力について相談できる窓口として、どのようなものを知っていますか。次の中から知っているものすべてに☑をつけてください。(☑はいくつでも)

- 1. 富山県女性相談センター（配偶者暴力相談支援センター）
- 2. 市町村のDV相談窓口（高岡市男女平等推進センターを含む）
- 3. サンフォルテ相談室＜富山県民共生センター＞
- 4. 女性被害110番＜警察＞
- 5. 女性の人権ホットライン＜富山地方法務局＞
- 6. 女綱ホットライン＜グループ女綱～ストップDVとやま～＞
- 7. 全国共通DVホットライン
- 8. その他（具体的に ）
- 9. 相談できる窓口として知っているものはない

以下、問7から問18までは、現在または過去において、夫や妻（事実婚や別居中を含む）、パートナー（同居していない場合も含む）がいる（いた）方にお聞きします。
 （1ページの婚姻歴等で「1」「2」と答えた方）
 それ以外の方（1ページの婚姻歴等で「3」と答えた方）は、9ページ、問19にお進みください。

問7 あなたはこれまでに、あなたの夫や妻、パートナーに対し、次のようなことを行ったことがありますか。過去の経験と最近1年間の状況を、次のAからDのそれぞれについて、あてはまる番号1つに☑をつけてください。(☑はそれぞれ1つずつ)

	(1)過去経験			(2)最近1年間		
	1	2	3	1	2	3
	まったく ない	一、 二度した	何 度も した	ま た た く な い	一、 二 度 し た	何 度 も し た
(記入例)	<input type="checkbox"/> 1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
A なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行をした	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
B 人格を否定するような暴言や交友関係の細かな監視などの精神的な嫌がらせ、又は、相手やその家族が危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫をした	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
C 家に生活費を入れなかったり、外で働くことを妨害したりするなど、経済的に締めつけた	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
D いやがっているのに性的な行為を強要した	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3

問8へ

【問8、問9は問7のAからDのうち、1つでも「一、二度した」「何度もした」と回答した方にお聞きします。すべて「まったくない」と答えた方は、問10へお進みください。】

問8 あなたは、ご自身がなぜそのようなことをしたとお考えですか。次の1から9のうちあてはまる番号すべてに☑をつけてください。(☑はいくつでも)

- 1. つい、カッとなってやってしまった
- 2. 自分の言うことを聞かないので、相手の間違いを正そうとした
- 3. 相手がそうされてもしかたのないようなことをした
- 4. 相手が自分に対して危害きがいを加えてきたので、身を守ろうと思った
- 5. 親しい関係ではこうしたことは当然のことである
- 6. 仕事や日常生活のストレスがたまっていた
- 7. 酒を飲んでいて
- 8. その他(具体的に)
- 9. 特に理由はない

問9 あなたは、問7であげたような行為をしたことについて、どのように考えていますか。あなたの考えに近い番号1つに☑をつけてください。(☑は1つ)

- 1. 自分が悪かったと思い、その後は同じことをしていない
- 2. 自分が悪かったと思い、二度とやらないようにしたいという気持ちはあるが、その後も同じことをしてしまう
- 3. 自分が悪かったとは思っていない
- 4. その他(具体的に)
- 5. 特に何も考えていない

↓ 問10へ

問10 あなたはこれまでに、あなたの夫や妻、パートナーから、次のような行為を受けたことがありますか。過去の経験と最近1年間の状況を、次のAからDのそれぞれについて、あてはまる番号1つに☑をつけてください。(☑はそれぞれ1つずつ)

		(1)過去経験			(2)最近1年間		
		1	2	3	1	2	3
		まったくない	一、二度された	何度もされた	まったくない	一、二度された	何度もされた
(記入例)		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
A	なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B	人格を否定するような暴言 <small>ぼうげん</small> や交友関係の細かな監視 <small>かんし</small> などの精神的な嫌がらせ、又は、あなたや家族に危害 <small>きがい</small> が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫 <small>きょうはく</small> を受けた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

C	家に生活費を入れなかったり、外で働くことを妨害したり するなど、経済的に締めつけられた	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>
	D	いやがっているのに性的な行為を強要された	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>

【問 11～問 18 は、問 10 で A から D（以下問 18 まで、A～D の行為を「暴力行為」という）のうち、1 つでも「一、二度された」「何度もされた」と答えた方にお聞きします。すべて「まったく」と答えた方は、問 19 へお進みください。】

問 11 あなたはこれまでに、夫や妻、パートナーからの暴力行為によって、医師の治療をうけましたか。あてはまる番号 1 つに☑をつけてください。（☑は 1 つ）

- 1. 命の危険を感じるくらいの重傷を負い、医師の治療をうけた
- 2. ケガをして医師の治療をうけた
- 3. ケガをしたが、医師の治療はうけなかった
- 4. 精神の不調により、医師の治療をうけた
- 5. 精神の不調になったが、医師の治療はうけなかった
- 6. ケガや精神の不調はなかった

問 12 あなたはこれまでに、夫や妻、パートナーから受けた暴力行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。あてはまる番号すべてに☑をつけてください。（☑はいくつでも）

- 1. 富山県女性相談センター（配偶者暴力相談支援センター）に相談した
- 2. 警察に連絡・相談した
- 3. 法務局・地方法務局、人権擁護委員に相談した
- 4. 県民共生センター サンフォルテ相談室に相談した
- 5. 市町村のDV相談窓口（高岡市男女平等推進センターを含む）に相談した
- 6. 民間のNPOや専門家・専門機関（弁護士・弁護士会、カウンセラー・カウンセリング機関など）に相談した
- 7. 医療関係者（医師、看護師など）に相談した
- 8. 学校関係者（教員、養護教員、スクールカウンセラーなど）に相談した
- 9. 家族や親戚に相談した
- 10. 友人・知人に相談した
- 11. その他（具体的に _____）
- 12. どこ（だれ）にも相談しなかった

問 13 へ

【問 13 は、問 12 で「12. どこ（だれ）にも相談しなかった」と答えた方にお聞きします。それ以外の人は問 14 へお進みください。】

問13 どこ（だれ）にも相談しなかったのは、なぜですか。あてはまる番号すべてに☑をつけてください。（☑はいくつでも）

- 1. どこ（だれ）に相談してよいのかわからなかったから
- 2. 恥ずかしくてだれにも言えなかったから
- 3. 相談してもむだだと思ったから
- 4. 仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから
- 5. 相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから
- 6. 自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから
- 7. 世間体が悪いから
- 8. 他人を巻き込みたくなかったから
- 9. そのことについて思い出したくなかったから
- 10. 自分にも悪いところがあると思ったから
- 11. 相談するほどのことではないと思ったから
- 12. 加害者が警察に捕まると思ったから
- 13. その他（具体的に)

問14へ

問14 あなたは、夫や妻、パートナーから暴力行為を最初に受けた頃、どうしましたか。あてはまる番号1つに☑をつけてください。（☑は1つ）

- 1. 相手と別れた → 問16へ
- 2. 別れたいと思ったが、別れられなかった
- 3. 別れたいとは思わなかった

【問14で「2.別れたいと思ったが、別れられなかった」「3.別れたいとは思わなかった」と答えた方にお聞きします。】

問15 別れなかった最も大きな理由は何ですか。あてはまる番号1つに☑をつけてください。（☑は1つ）

- 1. 子どもがいるから、子どものことを考えた
- 2. 経済的な不安があったから
- 3. 相手が反省し、これ以上は繰り返されないとと思ったから
- 4. 世間体が悪いと思ったから
- 5. 相手が別れることに同意しなかったから
- 6. 相手の反応が怖かったから
- 7. 相手には自分が必要だと思ったから
- 8. 周囲の人から、別れることに反対されたから
- 9. 別れるほどの問題ではないと思ったから
- 10. その他()

問16へ

問 16 あなたに対する夫や妻、パートナーからの暴力行為は、この3年間ではどのような変化を
きていますか。あてはまる番号1つに☑をつけてください。(☑は1つ)

- 1. どちらかといえばよくなってきているが、今も続いている
- 2. 変わらない
- 3. 今も続いており、どちらかといえばひどくなってきている
- 4. 今はおさまっているが、またあるかもしれない
- 5. 今はおさまっており、もうくりかえされれないと思う
- 6. 既に、夫や妻、パートナーと別れた

問 17 あなたにはお子さんがいますか。

いる場合、あなたのお子さんは、あなたが配偶者やパートナーから暴力行為を受けたことを
知っていますか。あてはまる番号1つに☑をつけてください。(☑は1つ)

あなたのお子さんが18歳未満の場合は現在について、すでにお子さんが18歳以上の場合
は18歳になるまでの頃について、お答えください。

- 1. 子どもはいない → **問 19 へ**
- 2. 知っている
- 3. 知らない
- 4. わからない

問 18 夫や妻、パートナーは、あなたのお子さんに対して、あなたがされていたのと同じような暴
力行為をしたことがありましたか。あてはまる番号1つに☑をつけてください。(☑は1つ)

- 1. あった
- 2. なかった
- 3. わからない

問 19 へ

【すべての方にお聞きします】

問 19 あなたが 18 歳になるまでの頃のことについて、お聞きします。

あなたが 18 歳になる以前に、あなたの親(養父母を含む)は、次のようなことをしたことがありますか。AからFのそれぞれについて、あてはまる番号に☑をつけてください。(☑はそれぞれ1つずつ)

	1	2	3	4
	あてはまる	どあてはまる どちらかといえは	どあてはまらない どちらかといえは	あてはまらない
(記入例)	<input type="checkbox"/> 1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
A 父(母)は母(父)に暴力をふるっていた	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
B 両親がお互いをのしりあったり、 ^{くち} □げんかをしていた	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
C 親からなぐる、けるなどの身体に対する暴行をうけた	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
D 親から「お前なんか生まれなければよかった」などと言われたり、無視されたりした	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
E 親は自分の意見や行動を尊重してくれなかった	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
F 家族だんらんが少なかった	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

問 20 あなたは「交際相手からの暴力」(いわゆる「デートDV」)について知っていますか。あてはまる番号1つに☑をつけてください。(☑は1つ)

1. 言葉も、その内容も知っている

2. 言葉があることは知っているが、内容はよく知らない

3. 言葉があることを知らなかった

問 21 あなたの 10 歳代から 20 歳代の経験についてお聞きします。

結婚している方、結婚したことのある方については、結婚前についてお答えください。

あなたには、その当時、交際相手こうさいがいましたか。あてはまる番号1つに☑をつけてください。

結婚している方、結婚したことのある方については、後に配偶者となった相手以外についてお答えください。(☑は1つ)

1. 交際相手こうさいがいた (いる)

2. 交際相手こうさいはいなかった

12 ページ、問 28 へ

【問 22～問 27 は、問 21 で「1 交際相手こうさいがいた (いる)」と答えた方にお聞きします。】

問 22 あなたは、10 歳代、20 歳代に、交際相手に次のようなことを行ったことがありますか。
AからDのそれぞれについて、あてはまる番号すべてに☑をつけてください。

		1	2	3
		10 歳代に したことが ある	20 歳代に したことが ある	10 歳代、 20 歳代の いずれにも したことは ない
(記入例)		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 3
A	なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行をした	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
B	人格を否定するような暴言 <small>ぼうげん</small> や交友関係の細かな監視 <small>かんし</small> などの精神的な嫌がらせ、又は、相手やその家族が危害 <small>きようはく</small> が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫 <small>きようはく</small> をした	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
C	常にデート代を支払わせたり、借りたお金を返さないなど、金銭的な負担を強要した	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
D	いやがっているのに性的な行為を強要した	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3

問 23 あなたは、10 歳代、20 歳代に、交際相手から次のような行為を受けたことがありますか。
AからDのそれぞれについて、あてはまる番号すべてに☑をつけてください。

		1	2	3
		10 歳代に あった	20 歳代に あった	10 歳代、 20 歳代の いずれにも なかった
(記入例)		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 3
A	なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行 <small>ぼうげん</small> を受けた	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
B	人格を否定するよう暴言 <small>ぼうげん</small> や交友関係の細かな監視 <small>かんし</small> などの精神的な嫌がらせ、又は、あなたや家族に危害 <small>きようはく</small> が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫 <small>きようはく</small> を受けた	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
C	常にデート代を支払わせたり、借りたお金を返さないなど、金銭的な負担を強要された	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
D	いやがっているのに性的な行為を強要された	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3

↓

【問 24～27 は、問 23 で A から D の行為（以下問 27 まで、A～D の行為を「暴力行為」という）を 1 つでも受けたことがある方すべてにお聞きします。すべて「10 歳代、20 歳代のいずれにもなかった」と答えた方は、問 28 へお進みください。】

問 24 あなたは、交際相手から暴力行為を最初に受けた頃、どうしましたか。あてはまる番号1つに☑をつけてください。(☑は1つ)

- 1. 相手と別れた
- 2. 別れたいと思ったが、別れられなかった
- 3. 別れたいとは思わなかった

問 26 へ

【問 24 で「2. 別れたいと思ったが、別れられなかった」「3. 別れたいとは思わなかった」と答えた方にお聞きします。】

問 25 別れなかった最も大きな理由は何ですか。あてはまる番号1つに☑をつけてください。(☑は1つ)

- 1. 経済的な不安があったから
- 2. 相手が反省し、これ以上は繰り返されないと考えたから
- 3. 世間体が悪いと思ったから
- 4. 相手が別れることに同意しなかったから
- 5. 相手の反応が怖かったから
- 6. 相手には自分が必要だと思ったから
- 7. 周囲の人から、別れることに反対されたから
- 8. 別れるほどの問題ではないと思ったから
- 9. その他 ()

問 26 へ

問 26 あなたは、交際相手からの暴力行為によって、医師の^{ちりょう}治療をうけたことがありますか。あてはまる番号1つに☑をつけてください。(☑は1つ)

- 1. 命の危険を感じるくらいの重傷を負い、医師の治療をうけた
- 2. ケガをして医師の治療をうけた
- 3. ケガをしたが、医師の治療はうけなかった
- 4. 精神の不調により、医師の治療をうけた
- 5. 精神の不調になったが、医師の治療はうけなかった
- 6. ケガや精神の不調はなかった

問 27 あなたは、交際相手から受けた暴力行為によって、生活上の変化がありましたか。あてはまる番号すべてに☑をつけてください。(☑はいくつでも)

- 1. 学校をやめた・変えた
- 2. 学校はやめなかったが、しばらく休んだ
- 3. 仕事(アルバイト)をやめた・変えた
- 4. 仕事(アルバイト)をやめなかったが、しばらく休んだ
- 5. 転居した
- 6. 異性と会うのが怖くなった
- 7. 外出するのが怖くなった
- 8. 夜、眠れなくなった
- 9. 心身に不調をきたした
- 10. その他(具体的に)
- 11. 特にない

【すべての方にお聞きします。】

問 28 あなたは、これまでにAからCの被害にあったことがありますか。それぞれについて、1つだけ☑をつけてください。(☑はそれぞれ1つずつ)

		1	2	3
		1回あった	2回以上あった	まったくくない
(記入例)		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 3
A	ストーカー被害(あなたがいやなのにある特定の異性にしつこく、つきまとわれることなど)	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
B	交通機関 <small>ろじょう</small> などの中や路上 <small>ちかん</small> などでの痴漢被害	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
C	おどされたり、凶器 <small>きょうき</small> を用いたり、断れない力関係を利用して、いやがっているのに性的な行為(わいせつな行為や性交)を強要された(ただし、Bの被害は除く。)	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3

問 30 へ

【問 28 の C のうち「1回あった」「2回以上あった」と回答した方にお聞きします。「まったくくない」と答えた方は、問 30 へお進みください。】

問 29 その出来事についてお聞きします。2回以上あった方については、あなたにより深く傷ついた経験の1つについてお答えください。その出来事があったとき、あなたは加害者と面識がありましたか。あてはまる番号1つに☑をつけてください。(☑は1つ)

1. まったく知らない人

2. 顔見知り程度の人

3. よく知っている人

問 30 へ

問 30 男女間における暴力を防止するためには、どのようなことが必要だと考えますか。
あてはまる番号すべてに☑をつけてください。(☑はいくつでも)

- 1. 家庭で保護者が子どもに対し、暴力を防止するための教育を行う
- 2. 学校または大学で児童・生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育を行う
- 3. 地域で、暴力を防止するための研修会、イベントなどを行う
- 4. メディアを活用して、広報・啓発活動を積極的に行う
- 5. 暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う
- 6. 法律や制度の見直しを行う
- 7. 加害者への罰則を強化する
- 8. 暴力を助長するおそれのある情報（雑誌、コンピュータソフトなど）を取り締まる
- 9. 犯罪の取り締まりを強化する
- 10. その他（ ）
- 11. 特にない

問 31 男女間における暴力の被害者への支援について、どのようなことが必要と考えますか。
あてはまる番号すべてに☑をつけてください。(☑はいくつでも)

- 1. 被害者が身近な場所で相談できる体制を整備する
- 2. 被害者が一時的に避難するための施設を整備する
- 3. 被害者の体や心のケアを行う施設や体制を整備する
- 4. 被害者の子どものケア体制を充実する
- 5. 就業や住宅の確保など、被害者の生活基盤確立を支援する
- 6. 警察・役所、民間団体等とのネットワークをつくり、被害者を支援する
- 7. 被害者が支援を受ける際の手続きを一元化する
- 8. 捜査や裁判での担当者に女性を増やし、女性が被害を届けやすいようにする
- 9. その他（ ）
- 10. 特にない

問 32 夫婦やパートナー、交際相手など男女間における暴力防止について、ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

※ ご協力ありがとうございました。もう一度、記入もれがないかご確認ください。
同封の回収用封筒に密封して、調査員にお渡しくださいますようお願い申し上げます。